



12月の行事予定

日	曜日	児童活動・行事
1	火	(人権週間 ~18日) 5年収穫祭(四季の森公園) 学校カウンセラーPM
2	水	集会(保健) 午前授業 給食あり 13:05下校
3	木	鑑賞教室(影絵かかし座)
4	金	委員会活動
5	土	
6	日	
7	月	朝会 オリンピアン訪問教室 個人面談①午前授業13:45下校
8	火	個人面談②午前授業13:45下校 学校カウンセラーAM
9	水	ふれあいタイム⑤(1校時)
10	木	個人面談③午前授業13:45下校
11	金	避難訓練(中休み;火災) 個人面談④午前授業13:45下校
12	土	
13	日	
14	月	朝会 5年わら細工(体育館) 学校カウンセラーAM・PM
15	火	個人面談⑤午前授業13:45下校 避難訓練予備日
16	水	音楽集会(5年発表) 代表委員会
17	木	6年国会見学
18	金	クラブ活動⑧
19	土	
20	日	
21	月	6年お筆教室
22	火	3年社会科見学 学校カウンセラーAM
23	水	天皇誕生日
24	木	給食終了 大掃除
25	金	朝会 午前授業12:20下校
26	土	
27	日	
28	月	冬季休業開始
29	火	*給食費口座振替日
30	水	
31	木	大晦日

個人面談週間です

各担任からお知らせしましたように、7日(月)、8日(火)、10日(木)、11日(金)、15日(火)に個人面談が予定されています。後期前半の学校でのお子さんの様子や今後のめあてなどについて話し合う有意義な時間にしたいと考えています。今回は全学年二者面談です。よろしくお願ひします。



人権週間 1日(火)~18日(金)

人権週間として、みんなが安心して気持ちよく生活していくためにはどうしたらよいかを考えます。発達段階に応じて、道徳の学習を中心に子どもたちが自分の身近な生活をひり返る活動に取り組みます。

鑑賞教室 低・8組;3・4校時 高;5・6校時

3日(木)劇団かかし座による影絵劇です。楽しく鑑賞できると思います。費用は学校納入金から支払います。

オリンピック訪問教室 7日(月)

ロサンゼルス五輪重量挙げ銅メダリスト砂岡良治(いさおかりょうじ)さんが来校されます。オリンピックの貴重なお話を伺えることが楽しみです。6年生には実技指導もしていただく予定です。

★学校カウンセラー来校日

1日(火) PM 8日(火) AM
14日(月) AM・PM 22日(火) AM

ご相談のある方は、事前に副校長または児童支援専任高橋洋子までご連絡ください。

★1月初めの主な行事予定

7日(木) 授業開始 午前授業
8日(金) 書初め3・5年 給食開始
12日(火) 書初め4・6年
15日(金) クラブ活動
18日(月) 校内書写展 給食週間

平成27年度 第9号 横浜市立森の台小学校

平成27年11月28日



学校だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/morinodai/>

人を思う気持ち

校長 田中 公明

公園の木々も葉を落とし、落ち葉のじゅうたんが敷かれるようになりました。息の白さとともに冬の装いをまとうようになってきました。学校では、上郷宿泊体験、区球技大会、愛川宿泊体験、こどもの国遠足、区児童音楽会など子どもたちの充実した活動が行われてきました。どの活動場面を見ても、子どもたちの笑顔があふれ、満足した様子が感じられました。

先日、車椅子ボランティアの方とお話しする機会がありました。私が「ボランティアを始められるきっかけは、どのようなことでしょうか。」と伺うと

「人のためになることをしなさいという母の教えです。母はそのことしか言いませんでした。」

と答えてくださいました。そして、次のように続けてくださいました。

「人のためになる、例えばボランティア活動をしようとするれば、自分の生活基盤がしっかりしていなければならないことではありません。母は、まず自分(私)の生活を安定させたいのでそのように言ったのかもしれません。私は、母に言われたように生きたいと思い、経済的にも体力的にも安定した生活ができるようにして、定年になってからボランティアを始めたのです。」

このような話を伺いながら、気持ちだけでは人は動けないのだ、ということを実感しました。思いを行動に表わすのに、思っている本人の様々な面での余裕・ゆとりがなければできないことのようにです。私自身、ふりかえてみると、言葉では『人のことを考えよう』と言ってはいますが、行動の面でできていたのか不安があります。

子どもたちには、人を思う気持ちを持ってほしいと思っています。そのためには、大人が行動の面で見せていくことと共に、子どもたちに『体験』させることも大切なのではないのでしょうか。『人を思っている人にふれあうこと』『人を思うことが必要な場面を提供すること』などが私たちにできることだと考えています。

小学校という場では、ステップを踏みながら、『人を思う気持ちを持った子』にできるようにしていきたいものです。学級や学年の集団を生かしながら、学習面と心のどちらも育てていかなければそのような気持ちは持てないのだらうと思います。そして、学校という場だけではなく、家庭・地域の中でも経験させていかなければ、子どもの全人格を育てることはできません。学校・家庭・地域がそれぞれの持ち場はあっても、子どもの育ちにむけて一緒に取り組みましょう。

これからますます寒くなっていきます。子どもたちが寒さに負けないよう、そして流行性の病気にかからないように、健康には十分留意されて過ごせますよう、ご理解・ご協力ください。今月もどうぞよろしくお願ひいたします。



1年生

～生活科 「はるにさくはなをそだてよう」～



☆チューリップをうえたよ☆

きゅうこんのいろは、ちゃいろです。かたちは、たまねぎのあたまとがっているほうが、まがっているみたいで。大きさは、ちいさないくらいです。わたしの手のはんぶんくらいです。においは、にがそうなおいでした。さわったかんじは、べらべら、つるつるしてました。にているかんじは、小たまねぎみたいでした。おもったことは、小さくて、かわいかったです。きれいにさいてほしいです。 1くみ

☆ヒヤシンスのかんさつ☆

きゅうこんのかたちは、上から見ると、かわがバラのはなみたいでした。いろは、はだいろでした。大きさは、ぼくのみみぐらいいました。かんさつしていないときは、小さいとおもっていたのに大きかったです。はなもおおきくなってほしいです。 1くみ

2年生

～ズーラシア遠足・音読劇～



★ズーラシアえん足の思い出（園内プログラム）★

ーばん思い出にのこったのは、ズーラシアの中にはじゅういさんが三人しかいないことです。なぜかという、少ない人数でどうぶつのかんりをていねいにしているからです。毎日一びきずつ、はじからはじまで見ている、すごいなあと思いました。あと、びょう気のどうぶつに、つかうちゅうしゃのひみつも教えてもらいました。どうぶつのかんりのことまで考えていて、びっくりしました。 5くみ

★「お手紙」の音読げきをして★

ぼくは、ナレーターとかえるくんのやくをやりました。一年生の前でやったので、きんちょうしました。一年生は、しんけんに聞いてくれていたので、とてもうれしかったです。それに、聞いてもらうと「やってよかったなあ。」と思います。おもちゃランドに一年生をしょうたいするのがたのしみです。 5くみ

3年生

～がんばったこと「1年間を振り返って」～



今年頑張ったことは漢字をがんばったことです。漢字をきれいに書くために書きじゅんや、とめ、はね、はらう、をいしきして書きました。とめる所は、ちゃんととめる。はねる所は、はらうようにはねない。はらう所は、ていねいにはらう。この事を注意しました。来年には、漢字の全体できなバランスにも注意したいと思います。 4組

ぼくが3年生になってがんばったことはあいさつです。2年生までは小さな声でしかあいさつをしてなかったけれど3年生になってからはあいさつを大きな声でやろうとして大きな声であいさつをしました。4年生になっても5年生になっても大人になっても大きな声であいさつをしたいです。 4組

4年生

～愛川宿泊体験学習 一日を終えての出来たてホヤホヤ思い出日記～



ぼくは愛川に行き、さんねんながら雨でキャンプファイヤーがキャンドルファイヤーになってしまったけど、キャンドルでもきれいだったのは、「なかまの気持ちが一つになった」からだと思います。 1組

宮ヶ瀬ダムの人たちに宮ヶ瀬ダムについて教えてもらいました。私は昔の人の気持ちを考えながら聞いていました。「昔の人は思い出の土地をはなれたから、かなしいと思うし、自然を守ってほしいと思っているんじゃないかな。」と思いました。 1組

ぼくの仕事はバスレクでのレクリエーションでみんなを盛りあげることでした。そして「お前のバスレクおもしろいね。」と友だちが言ってくれた時は、すごくうれしかったです。 1組

宮ヶ瀬ダムを見学しました。私は水が出ているところを見たのは初めてでした。水が出ているところを映像で見たのと本物で見たのではおおちがいでした。本物はとてもきれいでした。 1組

5年生

～球技交流会をふり返って～

私は球技交流会を通して自分の成長したところを見つけることができました。私が成長したところは二つあります。一つ目は今まで特別に交流のない知らない人と、自分から進んで交流することができませんでした。でも、この交流会を通じて特別な交流のない人にも自分から交流できるようになりました。二つ目は練習でも本番でも「チームワークを大切にする」ということができました。チームが決まった時は、まだまだお互いに声を掛け合うことができませんでした。でも、一緒に練習をしてく中で分かり合っていく、チームワークがよくなっていき、本番ではその成果を発揮できてとてもよかったです。この交流会で私はやっと成長した自分を見つけられました。またこのように交流できる機会があったら積極的に参加して、成長していく自分を見つけていきたいと思います。 3組

6年生

～小中合唱交流会を振り返って～



ぼくが心に残ったのは、2曲目の途中で、指揮者とピアノのリズムがかみ合わず止まってしまった時のことです。周りもそのハプニングを何もなかったかのように、みんなが協力して、また歌が再開できたのがとてもよかったです。自分たちの力でやりとげたことがすごいと思いました。最後の3クラス全体が歌うのでは、周りからきれいな声が聞こえてとても良い経験になりました。あっという間の時間でした。 1組

中学生の合唱を聞いて、ぼくはすごいと思いました。なぜなら、中学生は、ソプラノ・アルト・バスのパートがしっかり重なっていて、きれいに聞こえたからです。最後に中学生が全員で歌った歌は、とても迫力がありました。卒業式までに、今の中学生みたいにきれいな歌をうたえるようになるために頑張りたいです。 1組

8組

～上郷宿泊学習の思い出～

ぼくは、上ごうしゅくはく学しゅうに行きました。はじめてのしゅくはくは、とてもたのしかったです。ーばんたのしかったところは、八けいじまシーパラダイスです。ペンギンがサンタさんのかっこうをしていて、かわいかったです。イルカショーも見ることができてうれしかったです。 2年